

パイネ#7030T

1. 系統 二液性ポリアミドアミン硬化型厚膜エポキシ樹脂系上塗塗料

- 1) 耐薬品性・耐油性に優れる。
- 2) 密着性・耐摩耗性・物理的性能に優れる。
- 3) 耐温水性・耐水性・耐塩水性に優れる。
- 4) 厚塗りが可能で、塗装塗作業性に優れる。

3. 用途

- 1) 各種石油製品タンク内面の防錆塗装用上塗。
- 2) 薬品タンク・水タンク内面の防錆塗装用上塗。

4. 塗料性状

項目		内容			
容姿		2液性			
荷姿		18.2kg セット			
色相		ブルーホワイト、ブルーグレー			
光沢		3分つや			
密度 (23°C)	塗料		1.30 (主剤・硬化剤混合物の標準)		
	揮発分		0.86		
加熱残分		70wt%			
乾燥時間	温度	5°C	10°C	20°C	30°C
	指触	12 時間	8 時間	4 時間	3 時間
	半硬化	48 時間	32 時間	18 時間	15 時間
標準膜厚		150μm			
引火点		SDS参照			
発火点		SDS参照			
爆発限界(下限~上限)		SDS参照			
貯蔵安定期間(20°C)		12 ヶ月			

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目		内容			
下地処理		-			
調合法		主剤:85部、硬化剤:15部(重量比)			
熟成時間		約30分(20°C)			
可使時間	5°C	10°C	20°C	30°C	
	30時間	28時間	24時間	20時間	
塗装方法		エアレス塗装			
使用シンナー		パイネ#7000溶剤			
塗装法	塗装方法	エアレス塗装			
	希釈率	0~5wt%			
	標準使用量	0.61kg/m ²			
	標準膜厚	150μm			
	ウェット管理膜厚	300~350μm			
エアレス塗装条件		1次圧 0.4MPa(4kg/cm ²)以上			
		2次圧 10MPa(100kg/cm ²)以上			
		チップ No.163-617~719			
塗装間隔	温度	5°C	10°C	20°C	30°C
	最小	48時間	24時間	18時間	12時間
	最大	14日	7日		

6. 施工上の注意

- (1) 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合で混合し、十分に攪拌し均一な状態で熟成し、再度攪拌して塗装する。混合後は硬化反応が進行するので、可使時間以内に使いきる。
- (2) 被塗面の油脂、湿気、じんあいなどの有害な付着物は完全に除去する。
- (3) 希釈にはパイネ#7000溶剤を使用し、規定した希釈率の範囲内で希釈する。
- (4) 使用量、膜厚は標準的な目安を示すものであり、被塗物の形状、塗装方法などの条件により変動する。薄塗りは塗膜欠陥の原因となるので、必ず規定膜厚を確保する。
- (5) エアレススプレー塗装の場合は塗料を60~80メッシュの金網でろ過する。
- (6) 塗り重ねまでの塗装間隔が規定より長くなると、密着不良を起こすことがあるので、規定以上を経過した場合は、表面を荒し処理が必要です。
- (7) 取扱い上の注意事項などの詳細説明は、別途「SDS」に記載していますので参照ください。

7. 適合する塗料

下塗:パイネ#7020T

8. 連関法則

	主剤	硬化剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有	第2種有機溶剤含有
有害物質表示	キレイン、エチルベンゼン、 メチルイソブチルケトン 1-ブタノール	キレイン、エチルベンゼン、 イソブチルアルコール
劇物表示	—	—
エポキシ樹脂表示 硬化剤表示	エポキシ樹脂	ポリアミドアミン

9. 使用上の注意【警告】

- (1) 引火性の液体である。
- (2) 有機溶剤中毒の恐れがある。
- (3) 健康に有害な物質を含有している。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。

中電工業株式会社 工事部(塗料担当)

〒734-0001 広島市南区出汐2丁目3番29号 Tel:082-255-2131 Fax:082-255-2251